

新規上場会社概要

会社名 株式会社コマダホールディングス
(英訳名 KOMEDA Holdings Co.,Ltd.)

代表者の役職氏名 代表取締役社長 臼井 興胤
本店所在地 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵三丁目12番23号
TEL 052(936)8880
(最寄りの連絡場所) (同上)
URL <http://www.komeda-holdings.co.jp/>
設立年月日 平成26年11月28日
事業の内容 珈琲所コマダ珈琲店チェーン等を運営する子会社の経営管理及びそれに付帯
又は関連する業務等
業種別分類・コード 卸売業・3543 (新証券コード(ISIN) JP3305580007)
株式の総数 (平成28年8月31日現在)
発行済株式総数 43,853,250株
資本金 110,196千円

上場有価証券 (上場予定日 平成28年12月19日)

銘柄	種類	上場株式数	単元株式数
(株)コマダホールディングス 株式	普通株式	43,853,250 株	100 株

(注) 上場株式数は、新株予約権の権利行使による増加の可能性がある。

公募・売出し なし

既上場取引所 東京証券取引所 市場第一部 (平成28年6月29日上場)

I. 会社の概要

1. 役員の状況

(1) 代表者の略歴

役職名	氏名 (生年月日)	略歴
代表取締役社長	うすい おきたね 臼井 興胤 (昭和33年10月31日生)	昭和58年4月 (株)三和銀行(現 (株)三菱東京UFJ銀行) 入行 平成5年10月 (株)セガ・エンタープライゼス(現 (株)セガ) 入社 平成11年6月 CRIMSON VENTURES パートナー 平成14年4月 ナイキジャパン エクイップメント部長 平成15年4月 ナイキジャパン 営業リテール統括本部長 平成18年3月 日本マクドナルド(株) COO 平成20年5月 (株)セガ 代表取締役社長 COO 平成24年6月 米グループン社 東アジア統括副社長 平成25年7月 (株)コメダ 代表取締役社長(現任) 平成26年11月 (株)コメダホールディングス 代表取締役社長(現任)

(2) その他の役員の役職・氏名

(取締役) 駒場 雅志、高橋 敏夫、加笠 研一郎(社外)
清水 宏樹(社外・監査等委員)、石川 恭久(社外・監査等委員)、
池田 大輔(監査等委員)

2. 会社の沿革

(株)コメダホールディングス

年月	主な沿革
平成 26. 11	単独株式移転により株式会社コメダの完全親会社として設立
26. 12	グループの国内店舗600店舗を達成
27. 7	東日本エリアにおける初の製造拠点として千葉パン工場が操業を開始
28. 4	グループ初の海外(中国:上海)へのFC加盟店の出店
28. 6	東京証券取引所 市場第一部に株式を上場

また、平成26年11月28日に単独株式移転により(株)コメダホールディングスの完全子会社となった(株)コメダの沿革は、以下のとおりです。

(株)コメダ

年月	主な沿革
昭和 43. 1	創業者加藤太郎氏、喫茶店「コメダ珈琲店」を開店
50. 8	喫茶店経営を目的として愛知県名古屋市北区に株式会社コメダ珈琲店を設立
52. 2	コメダ珈琲店名物商品「シロノワール」販売開始 コメダ珈琲店上山店(現在の本店、直営店)を愛知県名古屋市瑞穂区に開店
58. 3	有限会社セントラルコメダ(平成10年7月に株式会社化)を愛知県名古屋市北区に設立し、FC加盟店向けのコーヒーの製造・販売を開始
平成 3. 3	コーヒー豆の焙煎業務を目的として、株式会社コメダグリーンを愛知県名古屋市北区に

	設立
5. 4	F C展開を本格化するために、株式会社コメダ（以下「旧コメダ①」という。）を設立
11. 2	「甘味喫茶おかげ庵」を開店
11. 9	供給量の増加に伴い、コーヒーの製造リスクの分散を目的として愛知県一宮市に有限会社尾張セントラルコメダ（平成 15 年 12 月に株式会社化）を設立
13. 5	供給量の増加に伴い、株式会社セントラルコメダ（旧有限会社セントラルコメダ）を愛知県名古屋市昭和区に移転
13. 8	F C本部機能拡充のため本社を愛知県名古屋市東区に移転
15. 6	コメダ珈琲店の関東地区初の店舗として神奈川県横浜市青葉区に横浜江田店（直営店）を開店
18. 11	コメダ珈琲店の関西地区初の店舗として奈良県奈良市に奈良中央店を開店
19. 8	コメダ珈琲店の東京 23 区内初の店舗として東京都大田区に下丸子店を開店
20. 4	株式会社珈栄舎（株式会社コメダ珈琲店から商号変更）からコメダグループの不動産管理業務を会社分割することにより愛知県名古屋市東区に株式会社コメダ不動産開発を設立 アドバンテッジパートナーズ L L P がサービスを提供するファンドが出資する株式会社 A P 1 1 が創業者加藤太郎氏より旧コメダ①、株式会社セントラルコメダ、株式会社コメダグリーン、株式会社尾張セントラルコメダ、株式会社コメダ不動産開発の株式を取得し、事業を承継
21. 3	事業機能集約と経営効率の向上のため株式会社 A P 1 1 が旧コメダ①、株式会社セントラルコメダ、株式会社コメダグリーン、株式会社尾張セントラルコメダ、株式会社コメダ不動産開発を吸収合併後、株式会社コメダ（以下「旧コメダ②」という。）に商号変更
21. 5	コメダ珈琲店の大阪府初の店舗として大阪府大阪市中央区に大阪本町店を開店
22. 3	コメダ珈琲店の北陸地区初の店舗として石川県金沢市に金沢松村店を開店
23. 3	国内 4 0 0 店舗を達成
23. 10	コメダ珈琲店でのパンの安定供給体制確立のため、有限会社フランスパン（平成 25 年 2 月株式会社化）の全株式を取得し子会社化 F C 加盟店オーナーの研修機能強化のため大阪府大阪市淀川区に大阪研修センターを開設
24. 3	コメダ珈琲店の四国地区初の店舗として徳島県吉野川市に吉野川鴨島店を開店
25. 1	コメダ珈琲店の中国地区初の店舗として広島県広島市安佐南区に広島大町店を開店
25. 2	アドバンテッジパートナーズ L L P がサービスを提供するファンドから株式会社 M B K P 3 に株式を譲渡
25. 4	国内 5 0 0 店舗を達成
25. 6	株式会社 M B K P 3 が旧コメダ②、株式会社フランスパンを吸収合併後、株式会社コメダ（現在に至る）に商号変更
25. 9	コメダ珈琲店の九州地区初の店舗として福岡県福岡市東区に福岡八田店を開店
25. 11	コメダ珈琲店の東北地区初の店舗として福島県白河市にベイシア白河店を開店
26. 2	F C 加盟店オーナーの研修機能強化のため東京都渋谷区に渋谷研修センターを開設

3. 最近の発行済株式総数及び資本の額の推移

年月日	発行済株式 総数残高	資本金 残高	資本準備 金残高	新株 発行数	分割比率 (割当比率)	払込 金額	資本 組入額	備考
	株	千円	千円	株		千円	千円	
平26.11.28	240,000	100,000	—	240,000	—	—	—	※1
平28.4.20	292,000	100,000	—	52,000	—	—	—	※2
平28.4.20	43,800,000	100,000	—	43,508,000	1:150	—	—	株式分割
平28.6.1 ～8.31	43,853,250	110,196	—	53,250	—	20,392	10,196	新株予約権行使

(注) 発行可能株式総数 87,600,000株 (平成28年8月31日現在)

※1. 会社設立(株式移転)、普通株式以外にA種種類株式52,000株を発行。

※2. 臨時株主総会(平28.4.1開催)の決議により、種類株式の内容を普通株式の内容に変更したことによる増加。

4. 大株主の状況 (平成28年8月31日現在)

氏名又は名称	所有株式数	発行済株式総数 に占める割合
	株	%
エムビーケーピー スリー リミテッド (常任代理人 大和証券株)	13,749,300	31.36
ザ チェース マンハッタン バンク 385036 (常任代理人 株みずほ信託銀行決済営業部)	1,071,078	2.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (信託口)	440,600	1.00
日本マスタートラスト信託銀行株 (信託口)	405,300	0.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (信託口5)	273,800	0.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (信託口2)	270,700	0.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (信託口3)	270,200	0.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (信託口6)	268,700	0.61
日本トラスティ・サービス信託銀行株 (信託口1)	245,800	0.56
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウント ジェイピーアールデイ アイエスジーエフイーエイシー (常任代理人 株三菱東京UFJ銀行決済事業部)	243,000	0.55
計	17,238,478	39.30

5. 株式事務の概要

- | | |
|----------------|----------------|
| (1) 決算期 | 2月末日 |
| (2) 定時株主総会開催日 | 毎年5月 |
| (3) 基準日 | 毎年2月末日 |
| (4) 剰余金の配当の基準日 | 事業年度終了日、毎年8月末日 |
| (5) 株主名簿管理人 | みずほ信託銀行株 |

6. その他

- | | |
|------------------|--------------------------|
| (1) 所属市場 | 市場第一部 |
| (2) 事務幹事金融商品取引業者 | 大和証券株、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株 |
| (3) 監査人 | 新日本有限責任監査法人 |

II. 事業の概要

1. 主要な設備等の状況 (平成28年8月31日現在)

本部	名古屋市東区
工場	高辻工場(名古屋市昭和区)、尾張工場(愛知県一宮市)、 勝川工場(愛知県春日井市)、幸心工場(名古屋市守山区)、 第三工場(愛知県春日井市)、千葉工場(千葉県印西市)
研修センター	西・東日本 (5ヶ所)
店舗	コメダ珈琲店 701店舗 東日本(179(7))、中京(343(2))、西日本(178(3))、海外(1(-)) おかげ庵 7店舗 中京(7(1)) ※直営店は()内に内数として記載

2. 販売実績 (連結) (平成28年2月期)

同社グループはF C方式による喫茶店展開事業のみであるため、事業報告セグメントは喫茶店のF C事業の単一セグメントとなっており、セグメント別の販売実績を記載していない。(事業全体の販売実績については「4. 最近の業績等の推移」参照)

3. 従業員の状況 (平成28年2月29日現在)

- (1) 連結 232名 (別に臨時従業員 459名 (平均臨時雇用者数))
(2) 単体 9名

4. 最近の業績等の推移

(連結) (国際会計基準)

(百万円未満四捨五入)

期別	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	資本合計	資産合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平27.2期	19,187	5,912	5,024	3,220	16,453	55,118
平28.2期	21,721	6,560	6,336	4,126	20,616	57,127
(予想) 平29.2期	23,767	6,870	6,650	4,467	—	—

(注) 1. 平成28.2期より国際会計基準(以下「IFRS」という。)に基づいて連結財務諸表を作成している。平成27.2期については、平成27年3月1日をIFRS移行日とした数値を記載している。

2. 予想数値は、同社の提出資料による(以下同じ)。

3. 同社グループは沿革に記載のとおりF C事業の運営主体が平成21年3月以降は旧コメダ②、平成25年6月以降は株コメダ、平成26年11月以降は株コメダホールディングスと変遷している。そのため、参考情報として、日本基準で作成したこれらの事業運営主体の主要な経営指標を以下に記載している。また、IFRSと日本基準の主要な差異であるのれんの償却額についても以下に記載している。

(参考情報)

(百万円未満四捨五入)

期別	売上高	のれん 償却費	営業 利益	経常 利益	当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平24.2期 旧コメダ②(単体)	9,022	915	2,278	2,049	942
平25.2期 旧コメダ②(単体)	11,110	915	2,936	2,563	225
平26.2期 株コメダ(連結)	15,978	2,016	3,438	1,393	556
平27.2期 株コメダホールディングス(連結)	19,408	2,016	4,023	3,389	1,336

5. 1株当たり数値（連結）（国際会計基準）

期別 \ 種類	基本的1株あたり 当期利益	希薄化後1株あたり 当期利益	1株あたり親会社 所有帰属持分	配当金 (中間)
	円	円		円
平27. 2期	73.51	73.29	374.85	2,500.0 (0.0)
平28. 2期	94.20	93.08	469.05	0.0 (0.0)
(予想) 平29. 2期	101.99	—	—	50.0 (25.0)

(注) 同社は平成28年4月20日付で普通株式1株につき150株の株式分割を行っており、平成27年2月期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株あたり数値を算出している。

【遡及修正後1株当たり配当金（株式分割を考慮した修正数値）】

期別	配当金 (中間)
	円
平27. 2期	16.67 (0.0)

1. 『新規上場会社概要』は、当取引所が新規上場会社を紹介するための資料であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
2. 新規上場会社の「上場申請のための有価証券報告書」等を当取引所総務グループにおいて縦覧に供しております。

<内容等に関するお問い合わせ先>

株式会社名古屋証券取引所 自主規制グループ 上場監理担当

TEL 052-262-3174

FAX 052-264-4702